

平成 29 年 11 月 30 日

人を対象とする医学系研究に関する情報の公開について

当センターでは、下記の研究を実施しております。この研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に基づいて、研究対象者となられる方から同意をいただくことに代えて、情報を公開することにより実施しております。この研究に関するお問い合わせ、研究参加への拒否依頼などがありましたら、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

記

研究機関名	地方独立行政法人 大阪府立病院機構 大阪母子医療センター
研究課題名	尿道留置カテーテルによる尿路感染の実態調査
研究代表者 氏名・所属部署	地方独立行政法人 大阪府立病院機構 大阪母子医療センター 安達 仁美 所属 ICU 職名 看護師
研究対象者 (研究対象者等が自身が対象者であると容易に知り得るように記載)	2017年9月1日から2017年12月31日まで、ICUに入室している全患者のうち、尿道カテーテルを挿入し、カテーテル管理を行っている患者とする。約300例。
研究期間	研究実施許可後～2018年4月1日
研究目的・方法 (意義、目的、方法、試料等の二次利用等)	研究目的 ICUに入室中の患者を対象として尿路感染症サーベイランスを行い、尿路感染症発生率の実態を把握する。 方法 2017年9月1日から2017年12月31日まで、ICUに入室している全患者のうち、尿道カテーテルを挿入し、カテーテル管理を行っている患者を対象として、尿道留置カテーテルのサーベイランスを作成する。 1ヶ月毎に集計し、平均尿道留置カテーテル留置期間、感染の有無などを計算する。
研究に用いられる試料・情報の項目や種類	尿路感染の発生率、尿道留置カテーテル平均日数、尿の性状の観察を行う。尿路感染の判定基準として、2009年に改訂されたCDCガイドラインNHSN判定基準を使用します。臨床情報は個人情報に限定されないように匿名化して研究に用います。
研究計画書などの研究関連資料の入手方法、または閲覧方法	本研究の研究対象者(等)が、研究計画書及び研究の方法に関する資料を入手または閲覧をご希望される場合、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護等に支障のない範囲で入手、または閲覧ができます。下記の間合せ先までご連絡ください。
個人情報の開示に係る手続き	本研究の研究対象者(等)から、個人情報の開示の求めがあった場合、保有する個人情報のうちその本人に関するものに限って、地方独立行政法人大阪府立病院機構 個人情報の取扱及び管理に関する規程に基づいて、開示手続きをとりますので、下記の間合せ先までご連絡下さい。
照会先および研究への利用を拒	地方独立行政法人大阪府立病院機構大阪母子医療センター ICU 看護師 安達仁美

否する場合の連
絡先

電話 0725-56-1220 (代表)